

高津高校の魅力とは？～志望動機から考える～

家庭班：東田菜々保

Abstract

The purpose of this study is to reveal the factors that motivate students to apply to Kozu High School. A questionnaire was administered to first year students at the school, and the results were analyzed to investigate the trends. It was found that although what boys and girls are looking for differs, the common factors are a free school life without school rules, a high deviation score, and an environment where the individuality of each student is respected.

要約

本研究では受験生の高津高校への志望要因を知ることがを目的とし、本校の1年生を対象にアンケートを実施し、その傾向を調査分析した。その結果、男女間で求める部分は異なるものの、共通して校則のない自由な学校生活と高い偏差値、生徒一人ひとりの個性が尊重される環境が志望要因であることがわかった。

1. はじめに

産経新聞の記事(2024年3月30日付)より、大阪府で4月から高校授業料が段階的に無償化される影響を受け、受験生の公立高校離れが加速していることを知った。しかし、高津高校は志願者の数に変動が無い。そこで、その理由を明らかにすることで、今の中学生が何を求めて高津高校への受験を決めているのかを知ることができ、また、受験生へ高津高校の魅力をもっと効果的にアピールすることができると思った。このことから、本研究では受験生の高津高校への志望要因(=高津高校の魅力)を知ることがを目的とし、本校の1年生を対象にアンケートを実施し、その傾向を調査分析する。

2. 研究方法

志望動機が他の学年と比べ明確であるだろう高津高校1年生を対象にアンケート調査を行った。

《調査1》

用意した9つの選択肢(右の表)から3つ選択してもらい、その総数と、選んだ3つからより重要視したものから順位付けしてもらったものをそれぞれを整理し分析する。

『校則の有無』を選択した生徒に限り、その具体的な理由を答えてもらった。

《調査2》

《調査1》の結果を受け、高津高校の魅力をもっと広めるために、受験生が高校の情報を得るために利用した情報媒体と入学後に知った高津高校の魅力についてアンケートを行った。

(表1)

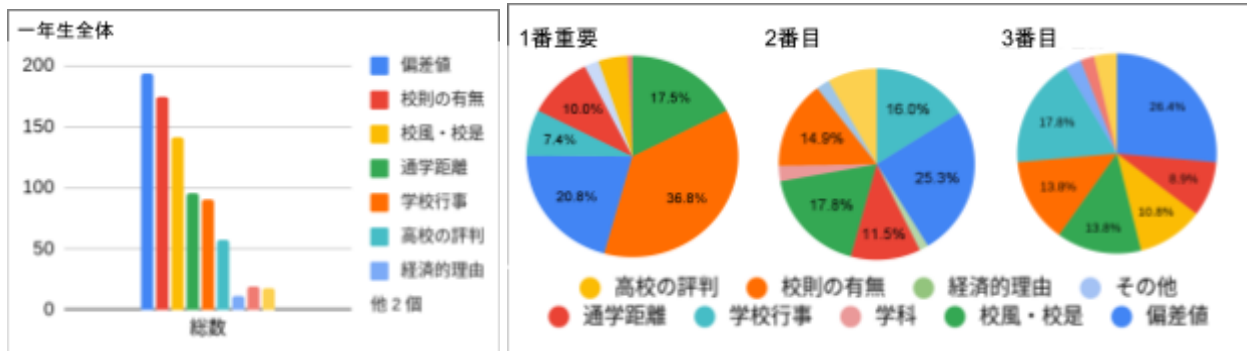
校風・校是	高校の評判	校則の有無
経済的理由	偏差値	通学距離・交通の便
学科(GLHS指定校等)	学校行事の充実度	その他

3. 結果

《調査1》

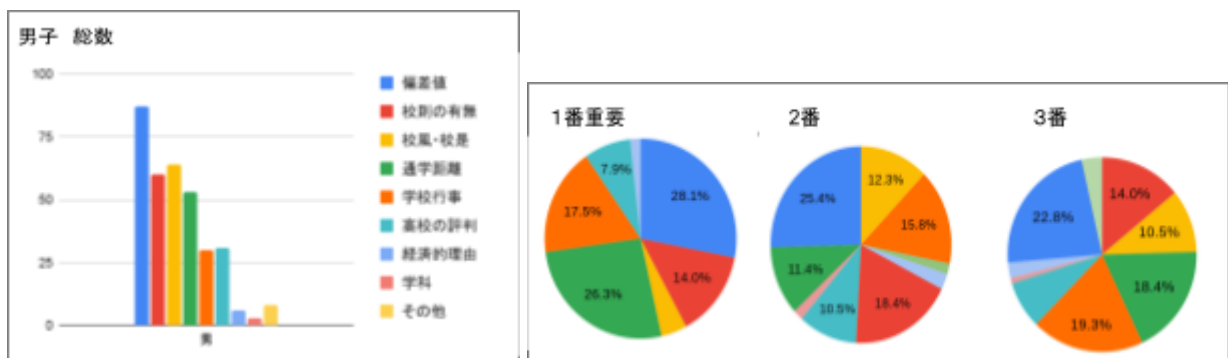
〔一年生全体〕

高校を選んだ理由として偏差値が最も多く選択され、次に校則の有無、校風・校是の順で多く選ばれた。通学距離と学校行事の数はほぼ同じだった。その中で1番に重要視されたのは校則の有無であり、2、3番目が偏差値であった。



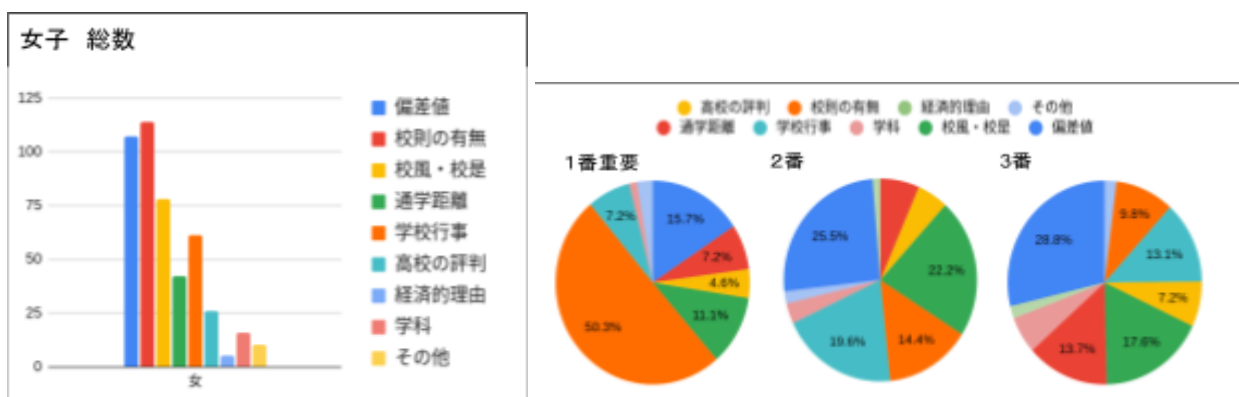
〔一年生男子〕

高校を選んだ理由として最も多かったのが偏差値で、次に校風・校是、校則の有無だった。通学距離がその次に多かった。その中で1番重要視されたのは偏差値であり、2、3番目も同様であった。ただ一番に重要視された中でついで多かったのは校風校是であり2番目に重要視された中でついで多かったのは通学距離だった



〔一年生女子〕

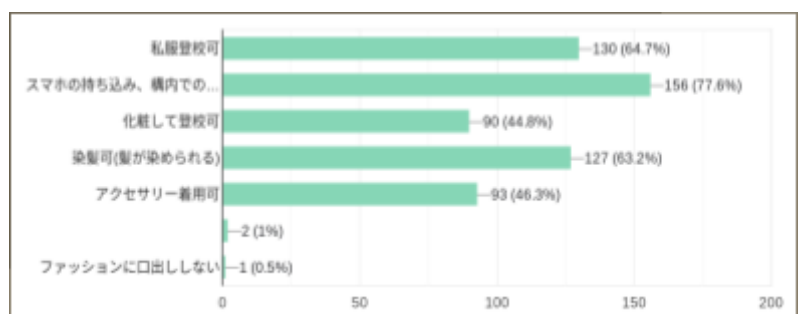
高校を選んだ理由として校則の有無が最も多く選ばれており、次に偏差値、校風・校是、学校行事の順で多かった。そんな中1番重要視されたのは校則の有無であり、グラフの50%をしめていた。2、3番目が偏差値だった。学校行事は、女子全体で4番目に多く、2番目に重要視された中で校則の有無の次に多い



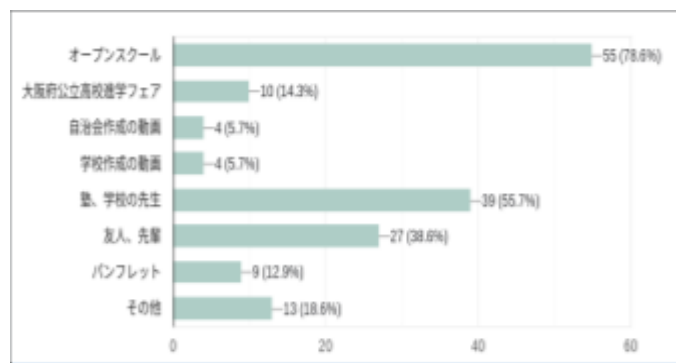
[校則の有無を選んだ理由 201人]

理由としては「スマートフォンの持ち込み、校内での使用」が最も多く、次に「私服登校可」、「染髪可」が多かった。

《調査2》



高津高校を受験する際に使用した情報源について一年生70人にアンケートをとったところ、オープン スクールだと答えた生徒が最も多く、次に塾や学校の先生が多かった。学校や自治会作成の紹介動画を見た生徒は少なかった。また、入学後に知った学校の魅力については、高津高校の生徒の人間性 についてのものや先生方の授業 に取り組む姿勢についての評価が多数寄せられた。その次に学校行事に関するものが多かった。



4. 考察

男女でも男子生徒は偏差値を1番に重要視している生徒が多いのに対し、女子生徒は校則の有無を一番に重要視している生徒が多く、また男子生徒は高校を選んだ理由として通学距離・交通の便を4番目に多く選んでおり、2番目に重要視された中でもついで多く、女子生徒にはない結果であったため男子生徒は、女子生徒よりも「通学距離や交通の便」を意識していると考えられ、反対に、女子生徒は男子生徒より「学校行事」を重要視していると考えられる。これらの結果から、男女間でも受験する際に求めるポイントが異なることがわかる。しかし、どちらも共通して「偏差値」や「校則の有無」、「校風・校是」は高校を選んだ理由として多く選ばれ、重要視されていることから、校則のない自由な学校生活とGLHSに認定されている高い偏差値、生徒一人ひとりの個性が尊重される環境を併せ持つのが高津高校の魅力だと考えられる。

また、《調査2》で明らかになった高津高校を受験する際に学校や自治体作成の学校紹介動画を利用している生徒が少ない原因の一つは、そもそもの配信時期が最近であることからあまり認知されていなかったことだと考えられる。またオープンスクールで情報を得る学生が多いことから、現役生との交流を増やしたり、体験型授業を催してみることも高校のアピールとして有効だと考える。

5. 結論

全体的に見た高津高校の魅力は校則の無い自由な学校生活とGLHSに認定される高い学力、個々の個性を尊重できる環境を併せ持つところだと考えられる。また男子は学力を意識し、女子は校則の無い自由さを求めて高校を選んでいると考えられる。学校のアピールには現役生との交流や体験授業などを催すことも有効だと考えられる。ただ調査を実施した学年は一学年のみであるため、継続的な調査が必要であることと校則の有無を選んだ理由について男女に分けての分析ができていないため分析する必要がある。

6. 参考文献ならびに参考Webページ

堀井孝、佐藤博(2022)「高校選びの際に重用とされる要素と進学傾向調査」(教育実践学研究, 27,481-495)